H30（　17太田　）放課後子ども教室の活動報告

|  |  |
| --- | --- |
| 平成３０年度の○成果と●課題 | 平成３１年度へ向けた方策 |
| **１　子どもたちの育ちの状況**  ・６人の小人数でしかも３年生から６年生で体力の差が歴然の中で始めたので、運営に戸惑いがあった。初めはとにかく楽しい集いと考え、グループ分けを行い高学年の思いやりの成長を育成に心掛け活動を行った。おかげで高学年の心の成長が著しく、低学年をカバーするようになり、スムーズに会の運営をすることが出来た。 | ・次年度は、１年生が入るのでその対応をお願いしている。  ・活動については、このままで良いと思っている。 |
| **２　活動の内容・仕方・講師の声**  ・５～７月にかけてはバトミントンの基本動作の習得に力を入れるとともに、とにかく楽しい会にすることを心がけて活動してきた。  ・９～１２月は、ラリー相手に合わせて続ける楽しい練習を取り入れた。  ・１月以降はある程度基本ができてきたので、ドライブ、ヘヤピン、クリアー、スマッシュ、レシーブ等の練習を教えている。 | ・今のところ問題点が見当たらないので、このまま進んでいただきたいと思っている。 |
| **３　関係機関との連携**  （１）地　域  ・オープンスクールで地域とは繋がりが薄い。  （２）児童館・児童クラブ  ・一人の代行厚生員がサポーターと兼ねているので児童館とのつながりは密にしている。  （３）学　校  ・児童の話や行動を学校から情報得ており、連絡を密に行っている。  （４）その他の機関  ・当初は、終了時刻が１８時のため、児童がコンビニ等に寄り食べ物を調達することが多かったが、話し合い進めて、なるべく我慢させ夕食をきちんと取らせる対応をとり、寄り食いは無くなっている。 | ・今のところ問題点が見当たらないので、このまま進んでいただきたいと思っている。 |
| **４　その他（参加募集や広報の仕方など工夫したこと）**  ・児童は全員参加していただくよう児童館・学校でお願いしている。 | ・前年を踏襲していきたい。 |

＊来年度に向けた方策がありましたら、書ける範囲で記述をお願いします。